

愛知県がんセンターにおいて疫学研究として採取・保管された検体を用いた研究に関するお知らせ

愛知県がんセンター

愛知県がんセンターにおいて疫学研究として採取・保管された検体を、当センターで下記の研究に用いることになりましたのでお知らせします。

記

1. 研究責任者	松尾恵太郎
2. 研究課題名	乳がん検診精密検査陰性者を対象とした個別乳がん罹患リスクフィードバック介入による行動変容効果を検証する研究(UMIN000026768)
3. 研究の目的・方法	<p>本研究は、現在日本医療研究開発機構AMED 革新的がん医療実用化研究事業による「個人の生活習慣等の環境要因と遺伝的リスクを考慮した科学的根拠に基づく効率的な乳がん予防法の開発研究」として実施中の「遺伝的・環境要因に応じた乳がん個別化予防のためのリスク評価方法を確立する研究(愛知県がんセンター倫理審査承認番号要)」に基づき開発された新たな乳がんリスク予測モデルと、前述の「生活習慣等の環境要因と遺伝的リスクを考慮した乳がん個別化がん予防の実用化に関する研究」にて開発されたリスクのフィードバック法を組み合わせることにより、個々人の乳がん予防行動の変容がもたらされるか否かを評価することを目的とします。</p> <p>本研究の意義は、乳がんのリスク予測モデルの行動変容への影響を明らかにし、個別化予防を実用化することです。</p> <p>本研究は、乳がんのリスクフィードバックに関する無作為化比較試験です。参加者に対して、無作為に、1)生活習慣と遺伝子情報を用いたリスク予測モデルに基づくリスクフィードバックを受ける群(A群)と2)生活習慣のみによるリスクフィードバックを受ける群(B群)に割付を行います。A群とB群の割付比は2:1で、予定研究対象者数は各群128名と64名程度とします。</p>
	研究期間:平成29年4月から平成42年3月31日 (遺伝子解析:①行う)
4. 研究の対象となる方	乳がん精密検査陰性者且つ本研究への参加に同意した方
5. 研究に用いる検体・情報の種類	検体名(血液(遺伝子)) 疫学情報内容(年齢、身長、体重、飲酒習慣、運動習慣、その他食習慣などの生活習慣、自己の乳がんリスク認知、乳がん自己検診の頻度、検診の種類や頻度などの乳がん検診受診状況)

- ① この研究の科学的妥当性と倫理性は、当院の倫理審査委員会、遺伝子解析研究倫理審査委員会などにおいて厳重に審査され、承認されています。
個人情報のお安全保護については、万全の体制下にて管理され実施されます。
- ② 具体的な研究内容を知りたい、あるいは、今回の研究に用いることを拒否したい場合には下記の問い合わせ窓口までご連絡下さい。

★お問い合わせ★

愛知県がんセンター 中央病院臨床試験部試験支援室
倫理審査委員会事務局
住所 : 〒464-8681 名古屋市千種区鹿子殿1番1号

FAX : (052-764-2963)

e-mail: irb@aichi-cc.jp

(お問い合わせは、FAX、e-mail 又は郵送でお願いいたします。)